

# やっぱり 看護が好き

座談会

やっぱり看護が好き

地域における復職支援研修からの就業

Interview ● これからの看護

心に寄り添う看護

人として多くのことを学ぶためにも

おすすめ研修

看護管理(基礎編)

魅力ある職場づくりへの第一歩

ナースバンク求人情報室

「e-ナースセンター」ご利用のメリット



## これからの看護

菊地 武子さん

東邦大学医療センター大森病院  
副院長・看護部長

# 心に寄り添う看護 人として多くのことを学ぶためにも

市役所の保健衛生課に勤務していた父親の影響で、幼少の頃から医療者を身近に感じていたという菊地武子さん。医療との最初の出会いは、お姉さんの出産の立ち会いでした。

「とても感激しました。でも、夜中に赤ちゃんの便が真っ黒なことに驚いて、泣きながら助産師さんを起こしに行ったことを覚えています」

助産師さんに「胎便は黒い」と聞かされ、ほっとしたとのこと。これらの出会いが動機になり、看護師という職業を選んだそうです。



「自然・生命・人間」という東邦大学の建学の精神を、「病人ではなく、病を持ったその人を看護するという意味だと理解しました」と、菊地さん。3年前に看護部の基本コンセプトを、「心に寄り添う看護」としました。その実践のために、教育や実務に日々邁進しています。

「看護部では定期的に、事例検討会を開催し、自分たちの看護が、果たして患者さんの心に寄り添っていたかについて振り返りをしています。また、モジュール型の看護体制をとり、看護におけるインフォームドコンセント（IC）を徹底しています」

振り返りはとても大切だそうです。また、看



護ICでは担当看護師が看護内容を伝え、患者さんの求める看護を確認して看護計画を作成、それに沿って看護をしていきます。さらに患者さんの意思決定に大事な、医師のICにも担当看護師は同席しているそうです。ご家族の都合により、遅い時間帯に始まるICも多く、「オーバークが一番のジレンマ」とのこと。しかし、2006年に看護師配置7対1施設基準を取得し、看護環境は改善されてきました。

菊地さんは10年以上、救命救急センターで働いて、「人として多くのことを学んだ」といいます。そして印象深い体験をしました。

「くも膜下出血で緊急入院された女性に、高校生のお嬢さんがいました。最初はスタッフに怒りをぶつけ、立っているだけで母親にも触れることすらできなかったお嬢さんに、ある日、担当看護師が母親の爪切りを勧めました。翌日はシャンプーと、次々と世話をしてもらったところ、徐々に落ち着きを取り戻しました。患者さんは2週間後に亡くなりましたが、お嬢さんは「師長さん、私も看護師になります」と言って帰られました。その後、『看護学校に入学しました』『卒業して就職しました』『大学に編入しました』と、折々に報告があります。看護師の仕事が、周囲に与える影響は本当にすごいと実感しました」

こういった日々の出来事がやりがいにもつながり、また周りの人に支えられ「仕事を続けてこられた」と、菊地さん。今は「スタッフを支え、最後に責任をとるのが私の役割」と思っています。

同院では、既卒者向けの研修プログラムを組み実施しています。

「医療や看護環境は変化しており、ブランクの長い方は不安があると思います。でも、怖がらずに一度、見学に来られてみてはいかがでしょう。週3回、1日5時間など、働いてみてから続けるかどうかを決めてもよいと思います。自分を高めるためにも、まず一歩を踏み出してください」

### プロフィール

菊地 武子（きくち たけこ）

国立栃木病院附属看護学校を卒業後、国立東京第2病院に就職。東邦大学医療センター大森病院院長、副看護部長、看護部長を経て、昨年より現職。

全国私立大学病院看護部長会役員、大田区基本構想審議会委員、神奈川県立保健福祉大学非常勤講師。

著書に、『救急看護ミニガイド』（学研）、『院内感染ハンドブック』（学研）、『救急看護』（医歯薬出版）など多数。



須山 明子さん

(社会福祉法人同愛記念病院)

木村 裕明さん

(社会福祉法人鶴風会東京小児療育病院)

小川 田鶴子 常務理事

(東京都看護協会)

網野 寛子 所長(聞き手)

(東京都ナースプラザ)

東京都看護職員地域確保支援事業を知っていますか？ 自宅近くの医療機関での研修を通して、就業への道がぐっと近くなりました。研修を受けて就職されたお二人に話をうかがいます。

## 東京都看護職員 地域確保支援事業とは

**網野** 今年度、東京都が東京都看護協会に委託して始めた東京都看護職員地域確保支援事業の復職支援研修を受講し、就職した方にお集まりいただきました。まず、復職支援研修はどんなものなのか、小川常務理事からご説明いただけますか。

**小川** 東京都の看護職員確保対策には二つの柱があります。一つは新人の早期離職防止対策にかかわる事業、もう一つは看護職員地域確保支援事業です。本日のお二人は、看護職員地域確保支援事業の復職支援研修を受講されました。

看護師の皆さんは、結婚・出産・育児、家族の介護等のために、全体の3割近い方が離職されます。この方が復職を考えて研修を受けるとき、通うのに便利ということが大きなウエイトを占めます。そこで、東京都が指定した地域の身近な病院と就業協力が連携して研修や就業相談を無料で受けることができます。木村さん、須

## 座談会

# やつぱり看護が好き 地域における復職支援研修からの就業

山さんには、初回の研修に参加していただきました。ご自分に合った職場を体験して、病院の全体の雰囲気を理解できたことがお二人の就業につながったのかなと思っています。

## 研修を受けるまで

**網野** それでは、木村さん、どんな経過で東京小児療育病院の研修を受けられたのか、お話しいただけますか。

**木村** 現場を一度離れてしまうと、戻るにはすごく勇気が必要で、何かワンクッションあればいいなとずっと思っていました。

いきなり病院に行つて就職となりますと、診療科や職場の雰囲気が自分に合っているかどうかもありますので、ボランティアをしながら病院を探そうと考えていました。そんなときにたまたま「都議会だより」を見て、復職支援研修が受けられることを知りました。しかも、自分が住んでいる近くの病院で受けられる。私が住んでいるところは病院が三つしかなく、その一つが東京小児療育病院でした。地域に貢献したいという気持ちがありましたので、東京小児療育病院で研修を受けました。

**網野** 研修を受けるまでの間、何をしながら、どんな気持ちでいましたか。

**木村** 祖母の介護など、家庭の事情がいろいろ



左から須山さん／小川常務理事／網野所長／木村さん

ありました。看護をやりたい気持ちはすごくあったのですが、自分に合った病院、職場を見極めたいという気持ちもありました。ついていけなくて辞めるということはしたくなかったので、就職に向けて、日々自分なりに考えていました。

**網野** 須山さんは同愛記念病院と賛育会病院が共同で行った研修に参加されましたが、なぜ研修を受けようと思ったのか、その理由から聞かせていただけますか。

## プロフィール

**須山 明子さん** ブランク約18年  
1977年都立府中看護専門学校卒業。78年大病院病棟勤務。81年結婚が決まり退職。82〜84年企業に勤務。第一子を授かり退職。86年研修を受けて病院外来にパート勤務。訪問看護師として活動の予定であったが、第三子を授かり家庭に入る。育児を経て、2004年歯科医院パート勤務。その後、診療所や健康診断の補助業務(採血)に携わるが、いずれも長続きしなかった。07年8月東京都看護職員地域確保支援事業の復職支援研修を受け、同年9月同愛記念病院に就職し現在に至る。

**木村 裕明さん** ブランク約1年  
2004年人間看護専門学校卒業。2006年所沢看護専門学校卒業。07年8月東京都看護職員地域確保支援事業の復職支援研修を受け、同年9月東京小児療育病院に就職し現在に至る。

## 小川 田鶴子 常務理事

1968年日本赤十字中央女子短期大学看護科卒業。同年看護師免許取得し、日本赤十字病院勤務。70年都立公衆衛生看護専門学校保健学科卒業。同年保健師免許取得し、都衛生局採用。11保健所、都庁勤務。99年精神保健福祉士

**須山** 子育てが一段落してからは、ずっと復帰を考えていたのですが、なかなかうまくいかず自信を失っていたというのが正直なところです。直接のきっかけは新聞の募集欄で、同愛記念病院のところに、「ブランクのある方でも可」と書いてあったことです。勇気を出して連絡を入れ、行ってみたら、看護部長さんにとっても温かく接していただきました。それが研修を受けてみようという気持ちにつながったと思います。

**網野** 須山さんは離職されてから、どのくらい時間がたっていますか。

**須山** フルタイムの病棟勤務からだと、18年になります。3年ほど前、子育てが一段落したので本格的な復帰を目指し、まずは近くの歯科医院にパートで1年間勤務しました。立ち仕事にも慣れ家庭の状況も整ったところで、近くの診療所に勤めましたが、長続きしませんでした。その後、健康診断補助業務（採血）にも携わりましたが、やはり勤めきれず、辞めたのが1年前になります。**網野** 看護の仕事に戻りたいという気持ちは常にあったのですね。

### 復職支援研修を受けてみて



須山さん



木村さん

**網野** 研修が自宅近くの病院であるということ、メリットがたくさんあるのだろうと思います。復職支援研修のカリキュラムについて、感想をお話しいただけますか。

**木村** 私が受けた研修は7日間でした。初

めの日に講義があつて、忘れていたことを思い出したという感じでした。現場の実習で利用者さんと触れ合うことができたこともよかったです。

**網野** 講義というのは、「看護とは何か」という内容ですね。

**木村** そうです。忘れかけていたのは気持ちの部分ですね。現場に出ている自分、実感として看護から離れています。それが自分の中でまた身近なものになってきて、「自分は看護師なんだ」と思い出させてくれたということです。また、最後のほうで現場に出たことは大きかったですね。教わったことを自分の身内で試したりしていたのですが、実際、利用者さんに対したときにはどうなのか、いろいろ吟味しながら実習できました。病院の雰囲気、利用者さんとかかわりながら、現場に対してすごく不安がありました。研修を受けることによって、不安が軽減されましたし、自分でもやっていると自信が少しわいてきました。研修を受けてとてもよかったです。

**網野** 須山さんはいかがでしたか。

**須山** まず、病院の中をのぞけたことがよかったです。前と比べて実技が多かったのもありがたかったです。ただ、ブランクが長いものにとつては、本当に体が覚えるまで、何度でも同じ実技を受けたいなと思いました。そうすれば安心して現場に戻れるのかなと思いました。もしくは、直後に同じ実習を設定してインフォメーションしてくださいれば、足りない部分が補えるのではないかと思います。人によっては、1回で戻ったと思える方もいるでしょうが、頭で理解はできても、現場に立つことを考えたときになか

自信がもてない人もいると思います。

**小川** 復職支援研修には3段階の研修プログラムがあります。異なるプログラムを受講して、さらに自信を深めることも可能です。

**網野** 離職期間の長短、その人の過去の経歴、どんなことをやってきたかによって、その人にふさわしいやり方をできるだけ細かく、最後まで面倒を見てあげることが必要だと思います。でも、制約条件があるので、ある程度のところまでいったら、ご本人が働きながら身につけていただくのが早道かと思います。

**須山** 研修のカリキュラムとは直接関係ないのですが、自分が必要とされていることを実感することが、就職への1歩を踏み出す原動力になると思います。また、地域での研修は終わったあと時間的余裕があるのがよかったです。研修のあと受講生みんなで集まって、こんなところが心配だという話を毎日していました。

**網野** 受講者同士のカンファレンスができるわけですね。仲間がいたほうが励みになりますね。

**須山** 家事がありますから、自宅まで遠いと、挨拶だけ交わして急いで帰るという感じになります。

今回はメールアドレスや携帯番号を交換して、いまだに連絡を取り合っています。



免許取得。2000年介護支援専門員資格取得。同年都衛生局副参事。07年定年退職し、4月より東京都看護協会常務理事。現在に至る。

**網野寛子** 所長

1968年佐久総合病院高等看護学院卒。同年看護師免許取得し、臨床経験8年後、77年都立公衆衛生看護専門学校保健学科卒。保健師免許取得し保健所、都庁勤務。87年国立公衆衛生院専攻課程看護コース修了。93年看護養成に転じ都立看護専門学校を歴任。2005年東京福祉大学社会福祉学部卒。07年都立板橋看護専門学校校長を定年退職。同年4月より東京都ナースプラザ所長。現在に至る。

## ワーク・ライフ・バランス

**網野** 須山さん、実際に働いてみた感想はいかがでしょう。いまはフルタイムですか。

**須山** 体が慣れるのに3カ月かかりました。やっと少し体が楽になってきています。入ってからは無我夢中でやってきましたが、全部フォローしていただいています。

入るとき、週3日で4時までというお話でした。私としてはやる気があったのですが、師長さんが「やりたい気持ちはわかるけれども、気が急いたらやめるはめになりますよ」と言ってくださったのです。それですごく気持ちが落ち着きました。まずは無理せず3時までにしていただきました。

**網野** いまは週に3回ですか。

**須山** はい。週に3回、8時半から3時までです。

**網野** それはあなたが働くうえでバランスがよいと思いますか。

**須山** 思います。帰ってきて一休みして、それから家事をしても十分間に合います。

**網野** 仕事と家事のバランスがとれているのですね。

**須山** 就職するとき

に「将来的には勤務時間も伸ばしたいし、日にも増やしたいと思っています」と言いましたら、「それがいいわね。あなたが大丈夫だなと思ったときに

おっしゃってくださいね」と言われました。

**網野** それはよかったですね。

## 拡がる看護職の職域

**網野** 免許を持っている人が潜在化してしまうと、プランクが長くなればなるほど社会復帰が大変になります。医療はどんどん変化して高度化していきますから、それに伴って考え方、方法も、基礎教育で学んだときと全く違ってきます。

医療の世界、看護の世界では、昔の知識は原則的には役に立つけれども、具体的などころでは役に立たない。その意味では臨床の現場で研修の機会が持てるのは非常にいいことだと思います。

**小川** 看護職の職域の拡大も重要なことです。就職先が病院・医院という限られた医療機関だけでなく、福祉施設、在宅など、職域に拡がりが出てきました。その中で自分に合ったところに就職できるというのが一番いいことです。先ほど木村さんはお家でお祖母さまの介護をしていたとおっしゃいましたが、介護でも看護職が活躍できます。

**網野** 木村さんも須山さんも実習を受けた職場に就職されましたが、実習した病院に必ず就職しなければならぬということではありません。自分にふさわしいところを選択すればいいわけです。ナースバンクに就業の登録をしていたら、自分が実習した病院以外に行きたいという場合は、そこからアクセスして別のところを探してもかまわないのです。

**小川** 東京の12医療圏では看護管理者同士のネットワーク活動等を行っています。看護部長さん同士で「自分のところには合わなかったけれども、こういう研修生がいるよ」という情報交換の場にもなっているようです。また、病院の側も研修

の場で研修生を見て、この方にぜひ就職してもらいたいという場合もあります。

**網野** 木村さんが就職された東京小児療育病院は重症心身障害児の療育・治療をする病院です。木村さんはいままでそうした分野にはかかわってこなかったらと思うのですが、そこで長くやっていかれそうな感じはしていますか。

**木村** 現場に入って、利用者さんたちが毎日一生懸命生きている姿を見ると、少しでも自分が役に立てたらという気持ちになります。一人ひとりの利用者さんの条件の厳しさを

を見て、自分としてまだ足りない部分はいっぱいありますが、少しずつ応えてあげられるようになればと思います。

**網野** そうした気持ちになりますよね。

**須山** 須山さんは続けて行かれそうですね。

**須山** いま現場に出ることがうれしいです。スタッフが本当にやさしく接してくださいます。「忙しくて教えてあげられないけれども、がんばって続けてね」、あるいは「このへんが片づいて、こっちも手が空いたから、これを覚えてみる？」と声をかけてくださいます。

**小川** 病院が作成したプログラムに沿って研修生一人ひとりに合わせて実施するのが今回の研修です。実施する病院には大変ご尽力いただきました。指導される看護部長さんの気遣いと感性の占めるウエイトがとても大きいですね。

**網野** それではこれで終わりますが、お二人とも、できるだけ長く働き続けていただきたいと思えます。よろしくお願ひいたします。どうもありがとうございます。



看護管理者  
ネットワーク

# NURSE BANK

求人  
情報室



ナースバンクは看護職のための無料職業紹介所です。登録から就業まで無料でサポート!

東京都内だけでも常に2,000件を超える募集があります。

ぜひナースバンクへ登録をおすすめします。

登録は直接ナースバンクに来所されるか、インターネットで「e-ナースセンター(URL:www.nurse-center.net)」からどうぞ。

## ● 就業までを計画的に! ●

### プランニングシート作成のお勧め

- 就職にあたって、登録から就業までを計画的に支援するため、プランニングシートを作成し、それを活用しています。
- それぞれの可能性を探しながら、充実した研修やイベントへの参加も含め、就業までを総合的に支援します。

## ● 来所された方に朗報! ●

### キーワードで検索

ナースバンク窓口では「キーワード検索」で求人票の「施設のPR/特記事項など」に記載してある情報を提供することができます。相談員に希望する条件をお話してください。その「キーワード」から施設を探します。

#### ● キーワードの例と有効登録求人票の件数 (2008年2月現在)

勤務時間 221	緩和ケア 17	アロマ 9
blank 214	ホスピス 7	進学支援 16
保育 214	救命救急 1	研修 295
内視鏡 55	英語/語学 1	資格取得 21
専門看護師 認定看護師 40	カウンセリング 7	寮(单身) 71

#### ● 例文

病院から徒歩5分以内の保育室、24時間完備です。

保育

blankのある方はベテラン看護師と一緒に業務を行います。

blank

動物ふれあい活動、音楽療法、アロマセラピー、化粧セラピーなどの補助療法にも取り組んでいる病院です。

アロマ

## ナースバンクからのお願い!

ナースバンク東京、ナースバンク立川では、無料職業紹介事業許可のもと、看護職の方の、主に再就業を支援しています。その一環として「紹介状」を発行しており、その結果が東京都ナースプラザの事業を継続するうえで重要な実績となっております。主旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

### お仕事探しの看護職のみなさまへ

面接・書類選考の際には、バンク発行の「紹介状」を施設へご提出ください!

### 人材探しの施設採用担当の方へ

面接・書類選考の際には、求職者から紹介状を受取り、採否結果をご通知ください!

## ナースバンクの就職応援イベント

### 1 ナースバンク立川の「体験コーナー」

blankのある方、技術的不安のある方のために実技体験、ビデオ学習コーナーを設けています。

体験コーナー：毎週火曜日(予約制)

「採血」「輸液ポンプ」「静脈注射」

ビデオ試聴コーナー：随時受付

「採血・点滴・輸液ポンプ・静脈注射の手技」

「薬の知識」

### 2 就職相談会

施設の方からお仕事の内容や働き方を直接説明していただき、相談もできる機会です。

参加料は無料。予約も不要です。ホームページをご覧ください。ナースバンクまでお問い合わせください。

#### ① ふれあいナースバンク「再就職相談会」

年12回開催予定

開催日時：詳細は4月下旬ホームページへ

開催場所：東京都ナースプラザ、ナースバンク立川 他

#### ② 求人施設による「ミニ就職相談コーナー」

開催時間 13:30~16:00

ナースバンク東京：1日1施設(月・金曜日は2施設)

ナースバンク立川：火・木曜日1施設

### 3 施設セミナーの開催

看護職が長く働き続けるために施設管理者を対象に開催します。年2回開催予定。テーマや講師は決定次第お知らせします。

## メールマガジン配信希望者募集中!

配信登録は東京都ナースプラザホームページで受付けています。

プレゼント

# ナースプラザのオリジナル「エコバッグ」



ナースバンクに求職者登録があつて、昨年の4月以降に再就職され、求人施設または本人からナースバンクへ採用報告があつた方に、ナースプラザから再就職のお祝いと就業継続を願う応援のグッズ、オリジナル「エコバッグ」(写真をプレゼントしています。乞うご期待！「エコバッグ」の絵柄2種類のうち、どちらをお届けするかはランダムとなります。ご了承ください)

## 「e-ナースセンター」ご利用のメリット

- 自宅のPCから個人登録OK!
- 職場のPCから施設登録OK!

### ゆとりの検索・じっくり検討

- 情報を比較検討
- 施設の情報がホームページにリンク

### 紹介依頼

- **求職の方**  
(お仕事を探している看護職)  
● 紹介状はメールで送信
- **求人の方**  
(看護職を求めている施設)  
● 求職者への面接意思確認

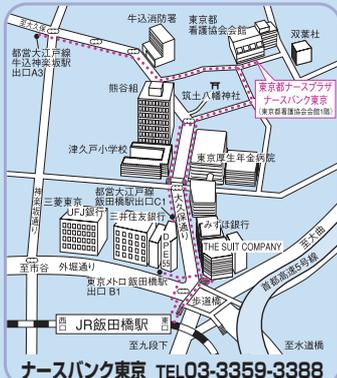
### 面接結果の登録

- 「採否結果」を入力

- いつでも自由な時間にご利用いただけます。
- 条件を変更して瞬時に検索できます。
- 研修計画や再就職に役立つ情報を提供します。

### ● ナースバンクへ来所していただければ…

- ご自宅にPCがない方も、ナースバンクのプチナース(検索用コンピュータ)をご利用いただけます。
- 相談員がお仕事探し、相談、面接日の調整など、きめ細かく対応いたします。
- ナースバンク窓口ではより詳しい「キーワード検索」ができます。



ナースバンク東京 TEL03-3359-3388



ナースバンク立川 TEL042-529-7077

### ACCESS

- 【ナースバンク 東京】
  - JR中央・総武線 飯田橋駅東口から徒歩7分
  - 東京メトロ東西線・有楽町線・南北線 飯田橋駅 出口B1から徒歩6分
  - 都営大江戸線 飯田橋駅 出口C1から徒歩5分
  - 都営大江戸線 牛込神楽坂駅 出口A3から徒歩5分
- 【ナースバンク 立川】
  - JR中央線・青梅線・南武線 立川駅南口から徒歩10分
  - 多摩都市モノレール線 立川南駅から徒歩8分

## つれづれ…

医師不足が社会問題となり、国は「安心と希望の医療確保ビジョン」の検討会を開催した。医師とメディカルスタッフの役割分担が議題となり、メディカルクラークの配置や、看護師の業務範囲の拡大に取組む方針が明らかになった。  
看護は、診療の補助と日常生活援助という、異なる2種類の技術をいっぺんに使う複雑な仕事である。だから繁忙さを強く感じやすい。ただ、どんな状況にあっても働き続けられる環境づくりを看護職自身が考え、提案したいものだ。  
(H.A)

### ● 東京都の花／ソメイヨシノ ●

表紙のイラストに東京都の花「ソメイヨシノ」がかけています。みつけましたか？

ソメイヨシノは江戸末期、江戸の染井村(現在の豊島区駒込)の植木職人たちによって育成されました。例年、気象庁が発表する桜前線は、世界でもめずらしい“風流な”予報です。農耕を通して四季とともに歩んできたわが国ならではの予報といえるでしょう。開花予想の観測地点は全国で85カ所。主にソメイヨシノの開花が基準となっており、東京地方の標本木は靖国神社にあります。

## 東京都ナースプラザ

- ホームページ : <http://www.np-tokyo.jp/>
- Eメール : [np@np-tokyo.jp](mailto:np@np-tokyo.jp)